

授業づくりのポイント シリーズ②

～毎時付けたい力（資質・能力）を評価規準として設定する～

1 単元（題材）あるいは1 単位時間の授業においては、学習指導要領に示された目標やねらい及び内容に照らした指導と評価を確実に実施しなければなりません。

<「評価規準の作成のための参考資料」から>

1 単位時間の授業においては、各教科の目標、ねらいの実現の状況を「関心・意欲・態度」「思考・判断・表現」「技能」「知識・理解」の4 観点のいずれか1 つに重点化して、適切に評価規準を観点を設定する必要があります。

<「中央教育審議会 答申」から>

次期学習指導要領の改訂に中央教育審議会答申の中で、育成を目指す資質・能力の育成について三つの柱が示されています。

「何を理解しているか、何ができるか（生きて働く知識・技能の習得）」「理解していること・できることをどう使うか（未知の状況にも対応できる思考力・判断力・表現力等の育成）」「どのように社会・世界と関わり、よりよい人生を送るか（学びを人生や社会に生かそうとする学びに向かう力、人間性の涵養）」これらの育成を目指す資質・能力と各教科におけるどのような内容に関する学びが資質・能力の育成につながるのかを可視化し、教育課程全体を見渡して確実に育んでいくことが求められています。

<評価規準の構造>

『学習内容＋付けたい力（資質・能力）＝評価規準』

各教科には、評価規準に盛り込むべき事項が観点別に示されています。学年の目標を実現するために、各教科の内容のまとまりごとに示されたもので、学習内容に即した付けたい力（資質・能力）が整理されています。従ってそれに基づく評価規準の設定例には、それぞれの学年段階毎の「学習内容」と「付けたい力（資質・能力）」が示されているものと考えられます。

よくあるエラー例です。板書や学習指導案の見直しに活用してください。

【エラー例その1】

「4 観点」の趣旨に即していない評価規準が設定されているもの

①（小学校第3 学年 算数科）

②（中学校第1 学年 理科）

買物ゲームを楽しんで行っている。
（算数への関心・意欲・態度）

顕微鏡を用いてグループで協力して観察している。
（自然事象への関心・意欲・態度）

「関心・意欲・態度」の観点は、各教科の学習に即した関心や意欲、学習の態度等を対象としたものです。宿題や課題の提出、挙手の回数等で評価するのも妥当ではありません。

①の代案

2 位数に1 位数をかける乗法の計算を活用することの楽しさやよさに気付いている。（算数への関心・意欲・態度）

②の代案

葉・茎・根のつくりと働きに関する現象に進んでかかわり、それらを科学的に探究しようとしている。（自然事象への関心・意欲・態度）

【エラー例その2】

評価の観点に本時の学習内容に特化した評価規準ではなく、一般的な評価規準になってしまっているもの

①（小学校第6学年 算数科）

ワークシートに自分の考えを言葉と数を用いて記述することができる。
(数学的な考え方)

②（中学校第1学年 数学科）

グラフから、傾向を見付けたり、課題を見付けたりすることができる。
(数学的な技能)

単元（題材）の中で目標、ねらい及び学習内容や学習活動に即した評価規準を設定します。

①の代案

正三角形の性質や合同な三角形の性質を基に、求める角が30度になる理由について言葉と数、記号を用いて記述している。
(数学的な考え方)

②の代案

反比例を表した座標平面上の点の座標を読み取ったり、座標を座標平面上に点として表したりすることができる。
(数学的な技能)

【エラー例その3】

主眼と評価規準の整合性が図れていないもの

①（小学校第3学年 算数科）

【主眼】
テープの測り方について、1つ分の大きさを基にして全体と比較する活動を通して、何倍かを求めるには除法を用いて「いくつ分」を求めればよいことを理解する。
【評価規準】
ある数がもとにする大きさの何倍かを求める計算できる。
(数量や図形についての技能)

②（中学校第1学年 理科）

【主眼】
タマネギの根の細胞分裂の観察を通して、細胞の核の様子や、細胞の大きさの違いについて理解する。
【評価規準】
細胞の染色など目的に合わせたプレパラートを作成し、顕微鏡を使って観察する方法を身に付けている。
(観察・実験の技能)

①は、「数量や図形についての知識・理解」をねらっているのに対して、評価は「数量や図形についての技能」で行っています。②は、「自然事象についての知識・理解」をねらっているのに対して、評価は「観察・実験の技能」で行っています。主眼に基づいた場合、次のような設定が考えられます。

①の評価規準の代案

ある数がもとにする大きさの何倍かを求めるには、除法を用いればよいことを理解している。
(数量や図形についての知識・理解)

②の評価規準の代案

細胞の核の大きさや特徴等とつくりとの関係について基本的な概念を理解している。
(自然事象についての知識・理解)